

MY HOSPITAL

まい ほすぴたる



2023 エンゼルロード ピッコロ かぜにのせて

松井紀代美 画

初夏

おとなさまの健康と心のよきために



**JA新潟厚生連
糸魚川総合病院**

臓腑・胆道センター 富山大学附属病院
臓腑・胆道センターサテライト
健診センター すこやか
訪問看護ステーション いといがわ
糸魚川総合病院地域包括支援センター
糸魚川総合病院居宅介護支援事業所
<http://www.itoigawa-hp.jp/>

令和5年度
新入職員
ご紹介

～新入職員対面式～



～新入職員オリエンテーション～



職員が伝える 医療情報



その 1

摂食・嚥下障害看護認定看護師とは



摂食・嚥下障害看護認定看護師（以下、嚥下の認定看護師）は、病気や障がい、加齢などの影響で口から食べることに問題を抱えた人やその家族に対する支援、看護師等に対する食支援に関する指導・相談を担っています。私が当院で活動を始めて3年目になりました。この場をお借りして、もう少し具体的に、嚥下の認定看護師としての活動を紹介させていただきます。



認定看護師

奥村 歳子

私が食支援の大前提として力を入れているのは口腔ケアです。口の中が汚れていると、何も食べていなくても、唾液と一緒に細菌を誤嚥して肺炎になってしまうからです。また、食支援は医師、歯科医師、リハビリ担当者、管理栄養士などの多職種と看護師が協働する必要があります。特に言葉や摂食・嚥下に関わる障がいに対するリハビリの専門家である言語聴覚士との連携は必要不可欠です。各専門職と看護師の間を取り持ち、支援が円滑に進むように調整するのも私の仕事です。



患者さんの嚥下機能を見ながらの食事介助

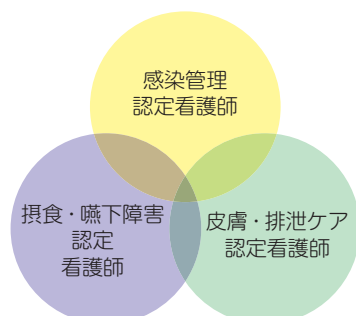


リハビリ言語聴覚士と嚥下機能の検討

当院で食支援の対象となる患者さんのほとんどが高齢です。嚥下に関わる機能が加齢と共に低下するのは避け難いことですが、食べることは栄養を補給するだけでなく、生活の中の楽しみでもあります。安全を優先させすぎるあまり、ご本人の食べる楽しみを奪ってしまうのはとても残念なことです。ご家族にも協力いただき、ご本人の好きな食べ物を差し入れていただくなどしながら、「美味しかった」と喜んでもらえるよう支援しています。

これまでは所属病棟を中心に活動してきましたが、今年度からは院内全体に活動範囲を広げていきます。また、地域で食べることに問題を抱えてお困りの方の相談にも乗っていければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

当院では、3名の認定看護師が連携して活動を行っています。



——連携した3人の認定看護師——

左側 皮膚・排泄ケア認定看護師：高瀬宏美
中央 摂食・嚥下障害看護認定看護師：奥村歳子
右側 感染管理認定看護師：渡辺祐飛

活動内容が「広報いといがわ5月号」に掲載されました。是非御覧下さい。



※撮影のためにマスクをはずしています

職員が伝える医療

産前産後の医療・ケアは、日高医師とともに黒部市民病院と連携しながら、新たな形でスタートしました。



産婦人科部長 日高 隆雄

「安心して糸魚川で産前・産後をすごしてもらうために」

本年4月より糸魚川総合病院における分娩取り扱いを休止しました。

安心・安全な周産期医療（妊娠・分娩管理）の提供ができないとの判断からです。現在、外来診療のみとしておりますが、糸魚川でも安心して妊娠できるような周産期医療体制を構築しましたのでご安心ください。

周産期医療はこれまでのような多数の分娩施設による分娩という形から、地域の周産期母子医療センターへと「集約化」が進んでいます。一方、産婦人科医不足もあり、分娩取扱施設を維持できない地域ができてしまい、新潟県と富山県の境界に位置する糸魚川地域もそのひとつです。このような地域では県という枠組みにとらわれない医療圏の境界を越えた周産期医療体制が必要です。糸魚川総合病院では黒部市民病院との周産期医療連携体制を構築しました。この連携により糸魚川に住んでおられる妊婦さんの妊娠・分娩管理を24時間、365日、安心・安全にサポートすることが可能と考えています。産後ケアはこれまで同様、当院でも行ってまいりますのでお任せください。

住民の方々のご理解が必要です。どうかよろしくお願いいたします。

令和5年3月末で退任された

産婦人科医 津留明彦 医師へのインタビュー

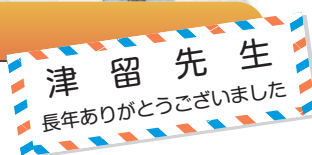
産婦人科医 津留 明彦



Q1 糸魚川総合病院での勤続年数は？

先生 昭和60年に旧病院で1年間、平成10年～15年までの5年間、平成20年から今年の3月まで合計21年間の勤続年数です。

スタッフ 数多くの若い先生方の指導にも携わってもらいました。



Q2 産婦人科医を志したきっかけは何ですか？

先生 医学生時代に初めて回った産婦人科で出産に関わり、涙が出るくらい感動したのがきっかけです。

スタッフ そこから産婦人科医の道を歩み始めたんですね。

Q3 糸魚川に住んでみての印象はどうですか？

先生 とても住み心地が良くて大好きです。ジオパーク検定を受験して上級を取得しました。人のあまり行かない不動滝や高浪の池、海谷溪谷なども好きです。料理をよく作るので食彩館でも買い物をしていました。糸魚川での生活が人生の中で一番長くなりました。

スタッフ 糸魚川が大好きで、糸魚川総合病院で産婦人科医として長年貢献していただいた津留先生は、奈良に戻られたら時間に縛られずに働かれるとのことでした。

情報



その2

安心して糸魚川で産前・産後をすごしてもらうために 当院の新たな産前・産後ケアについて



<黒部市民病院>



当院と連携して出産まで
対応します

<厚生連糸魚川総合病院>



産前ケア

- ・産前 34 週未満まで当院の妊婦健診
- ・マタニティーサークル
- ・母親学級
- など

<糸魚川市役所>



補助金の申請

産後ケア

- ・おっぱい外来
- ・新生児訪問
- ・居宅訪問
- ・通所
(デイサービス)
- ・短期入所
(ショートステイ)
- など

相談窓口

- ・おっぱい相談
- ・育児相談
- ・母親の心理的ケア
- など

妊娠かしら？



妊娠診断までの診察を当院で行います。

妊娠診断されたら… 市役所で母子手帳の
交付申請を行います。



出産する施設を選択して頂きます。

近隣の分娩施設ご紹介(糸魚川総合病院～半径 60km以内)

上越市内	4 施設
富山県近隣	黒部市民病院 富山県黒部市三日市 1108-1 他 1 施設



黒部市民病院で出産される方

糸魚川総合病院産婦人科は、黒部市民病院と連携して産前・産後を支援します。

- ◆ 糸魚川総合病院で妊婦健診を行います。(定期的に黒部市民病院での診察もあります。検査データや診察時の様子について、当院と情報を共有しています。)
- ◆ 産後の1ヶ月健診も当院でお受けいただけます。
- ◆ 妊婦の経過において入院が必要な状態となった場合は、黒部市民病院に入院します。

黒部市民病院以外で出産される方

- 産院宛ての紹介状を発行いたします。
- 紹介状をお持ちになり希望の施設を受診してください。
- 妊婦健診は出産予定施設で行います。
- 受診には予約が必要な施設もあります。分娩施設の詳細については産婦人科外来でご紹介いたします。

妊娠・出産のこと、授乳期のおっぱいのこと、育児のこと、からだのことなどお困りのことはないですか？

産婦人科外来では、助産師がおっぱい外来を開設しています。おっぱい外来では、産後のママのからだのことやこころのこともお手伝いできるように、ママに笑顔で帰ってもらえるようにこころがけています。おっぱい外来のほか、新たな産後ケアを始めました。安心・安全な産前・産後ケアを提供していきます。また、女性特有の健康問題や子育ての悩みについて、助産師が対応する電話相談を始めました。助産師は、出産に関わるだけでなく女性に寄り添う専門職です。まわりの人に相談しにくいことでもお気軽に相談して下さい。

産婦人科外来 助産師 近藤 景子

「糸魚川のお母さんを支えたい」

出産、育児は誰しも初めての時があるにも関わらず、出来て当たり前のようには見られていないでしょうか。妊娠すれば出産できて、出産すれば自然と母乳が出て問題なく授乳ができると考える産婦さんもいます。実際のお母さん方は、出産による疲労や不調を抱えながら、初めての育児をします。授乳で睡眠不足になりながら、我が子の泣き声に途方に暮れて涙したり、育児がうまくいかずに落ち込むことは、多くのお母さんに起こります。家庭に帰っても十分な家族の協力が得られない方も多くいます。そんなお母さん方が気軽に助産師の支援を受けられる場所を作りました。まずは気軽にお声がけください。

第4病棟 助産師 山口 真里

糸魚川総合病院 ホームページ
新たな産前・産後ケアについて
特設サイト



.....→



＊安全安心なお産のために私たちが支援いたします!!＊

おすすめリフレッシュ

私のリフレッシュ法



栄養科 建部 智美

私のリフレッシュ法は気の置けない友人たちと一緒に行く旅行です。

絶景を楽しんだり、歴史に触れたりする観光はもちろんですが、温泉で美肌の湯に浸かると心も体もリフレッシュでき、とても癒される幸せな時間です。行った先々でその土地ならではの美味しいものをたくさん食べて、くだらないおしゃべりをしていっぱい笑ってリフレッシュしています。八ヶ岳で見たアンブレラスカイはヨーロッパの街並みが再現され、色とりどりの傘がとてもお洒落で圧巻でしたし、岐阜で食べた飛騨牛は最高でした！

昨今はコロナ禍ということもあり、遠出は控えていましたが、今年こそはと計画しています。リフレッシュした後はまた明日から頑張るぞ！というパワーが湧いてきます。みなさんも今年はお出かけしてみてはいかがでしょうか。

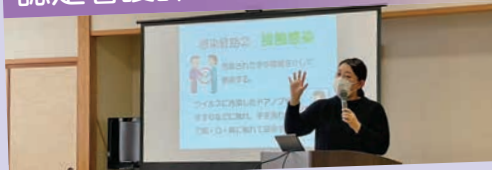
いとびょう情報

リハビリ出前講座



JA女性部の皆さんに介護予防の講座を理学療法士が行いました！

認定看護師出前講座



2月28日下早川老人クラブ様へ日々の感染対策の講演をしました。

白嶺高校進路ガイダンス



3月13日看護師ってどんな仕事…？目指すには…？シミュレーション講義も交えながら説明しました。

新人看護師集合研修



緊張しながらも熱心に実践していました。看護師人生のスタートです！

消火器訓練



新入職者に向けて消火器訓練を行いました。

あとがき

4月に新入職員を迎え、職員一同気持ちを新たにしています。新緑の中、黄色い帽子を被った1年生たちが先輩と通学する朝の光景は、大変微笑ましく感じます。過ごしやすい季節となりお出かけする機会も増えると思います。リフレッシュしながら、心も身体も健康に過ごしましょう。